

作成日 2022 年 5 月 2 日  
(最終更新日 2022 年 6 月 15 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号：2022-1-374

### 課題名：医療者向けコーチング研修によるコーチング能力の変化：他者評価の向上に関する因子の探索

#### 1. 研究の対象

一般社団法人摂食嚥下リハビリテーション学会が主催する「多職種連携を実践する人材育成モデル構築事業」(2020年1月～2023年3月実施)の

- A) 受講者 (150名)
- B) 協力者：受講者の同僚・部下等で定期的なコーチング面談の実施を依頼された者 (750名)

#### 2. 研究期間

2022年7月(倫理委員会承認後)～2023年3月

#### 3. 研究目的

近年、医療の質や安全性の向上に対する社会的な関心が高まり、多職種の人材が連携し、一人ひとりの患者さんに適した医療を提供することが求められています。その実現において欠かせないものの一つが、医療者のコミュニケーション力です。その技法について、医療チームのリーダーが学ぶ機会は多くはありません。その理由として、医療者のコミュニケーション能力が研修によって向上するかどうか検証する研究が少ないことも要因の一つと考えられます。

そこで本研究では、医療者を対象に実施したコーチング研修において取得した受講者のコーチングスキル尺度の点数の変化に関する因子を探索することを目的とします。仮説は、他者評価の向上は自己評価の向上よりも少なく、他者評価の向上に経験年数、管理業務の有無、性別、年齢が関係する、としてこれを検証します。

#### 4. 研究方法

- ・コーチング・スキル・アセスメント (CSAplus) によるコーチングスキルの評価  
協力者が受講者のコーチング習得度を評価するアンケート。第1回終了後と第6回終了後に Web 上(無記名)で実施しますが、事前に氏名・メールアドレス等個人情報を登

録させていただきます。

## 5. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・情報（受講者）：年齢、性別、職種、経験年数、管理的業務の有無、コーチング・スキルの自己評価 等
- ・情報（協力者）：年齢、性別、職種、受講者のコーチング・スキル評価 等

## 6. 外部への試料・情報の提供

研究機関がデータセンターも兼ねるため、作成したデータによる一覧表をデータセンターへ送付する必要はありません。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

## 7. 研究組織

該当なし

## 8. 利益相反（企業等との利害関係）について

（本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。）

本研究で実施するコミュニケーション・スキル研修及びPXについての講義は、一般社団法人日本摂食嚥下リハビリテーション学会の「多職種連携を実践する人材育成モデル構築事業」として実施するものです。同事業は、2019年度GSK医学教育事業助成（グラクソ・スミスクライン株式会社）に採択され、本事業の資金は一般社団法人日本摂食嚥下リハビリテーション学会よりこの助成の枠内で支払われます。また、本研究責任者である出江紳一は同学会の役員（副理事長）に就いています。

本研究は、東北大学の研究責任者のグループにより公正に行われます。

本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

## 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて受講者・協力者・患者さんもしくは患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受講者・協力者および患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学大学院 医学系研究科 障害科学専攻 肢体不自由学分野 出江紳一(研究責任者)

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1

TEL:022-717-7338 FAX:022-717-7340

E-mail:[izumis@med.tohoku.ac.jp](mailto:izumis@med.tohoku.ac.jp)

研究責任者：東北大学大学院 医工学研究科/同 医学系研究科 出江紳一

研究代表者：東北大学大学院 医工学研究科/同 医学系研究科 出江紳一

#### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「9. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合